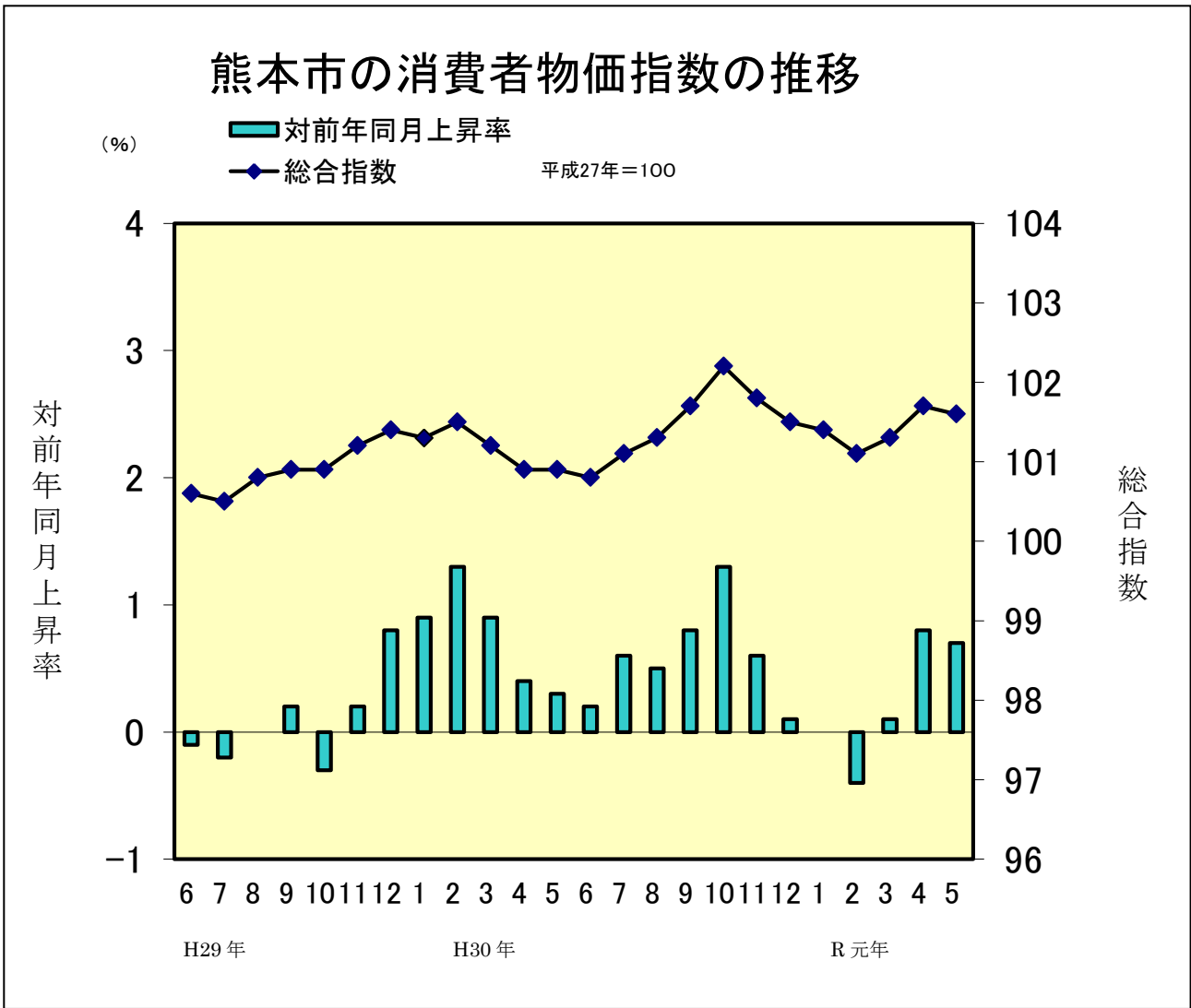


平成27年基準

熊本市の 消費者物価指数

令和元年(2019年)5月分



熊本県統計調査課 統計情報(405)

5月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	101.6
前月比	-0.1%
前年同月比	0.7%

- 総合指数は、平成27年を100として101.6となり、前月に比べ-0.1%となった。
前年同月比で見ると、平成31年（2019年）2月は-0.4%、3月は+0.1%、4月は+0.8%と推移した後、5月は+0.7%となった。
- 生鮮食品を除く総合指数は101.9となり、前月に比べ-0.1%となった。
前年同月比は、平成31年（2019年）2月は+0.3%、3月は+0.3%、4月は+0.9%と推移した後、5月は+0.8%となった。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は101.0となり、前月に比べ-0.2%となった。
前年同月比は、平成31年（2019年）2月は-0.5%、3月は-0.5%、4月は+0.2%と推移した後、5月は+0.3%となった。

○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

(1) 前月との比較

△上昇した主な項目

自動車等関係費	(+) 1.3%
果物	(+) 6.7%
教養娯楽用品	(+) 1.2%

▽下落した主な項目

肉類	(-) 3.6%
教養娯楽サービス	(-) 1.3%
野菜・海藻	(-) 2.9%
通信	(-) 1.2%

(2) 前年同月との比較

△上昇した主な項目

調理食品	(+) 3.8%
洋服	(+) 5.4%
教養娯楽サービス	(+) 2.0%

▽下落した主な項目

通信	(-) 4.5%
家庭用耐久財	(-) 10.5%
野菜・海藻	(-) 4.6%

1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.1%の下落となった。

10大費目でみると、教養娯楽サービスなどの「教養娯楽」及び寝具類、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が0.6%の下落となった。

一方、理美容用品、理美容サービスなどの「諸雑費」が0.3%の上昇となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は0.1%の下落となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前月比も0.2%の下落となった。

○費目ごとの主な動き

(1) 教養娯楽は102.0となり、前月に比べ0.6%の下落(－)

教養娯楽サービス(宿泊料、月謝類、入場・観覧・ゲーム代) 1.3%の下落(－)

教養娯楽用品(文房具、運動用具、玩具等) 1.2%の上昇(+)

教養娯楽用耐久財(テレビ、パソコン、カメラ等) 1.1%の下落(－)

(2) 家具・家事用品は95.2となり、前月に比べ0.6%の下落(－)

寝具類(ベッド、布団、毛布、布団カバー等) 4.6%の下落(－)

家庭用耐久財(電子レンジ、電気炊飯器、ルームエアコン等) 2.9%の下落(－)

家事雑貨(食器類、台所用品、他の家事雑貨(タオル等)) 1.9%の上昇(+)

(3) 食料は101.8となり、前月に比べ0.3%の下落(－)

果物 6.7%の上昇(+)

肉類 3.6%の下落(－)

野菜・海藻 2.9%の下落(－)

(4) 諸雑費は103.2となり、前月に比べ0.3%の上昇(+)

理美容用品(電気かみそり、歯ブラシ、石けん類、化粧品) 1.1%の上昇(+)

理美容サービス(入浴料、理髪料、エステティック料金等) 0.5%の上昇(+)

身の回り用品(かばん類、腕時計・指輪) 0.3%の上昇(+)

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	101.6	101.8	101.4	102.4	95.2	105.1	104.2	98.6	104.0	102.0	103.2	101.9	101.0
上昇率(%)	▲0.1	▲0.3	0.0	0.0	▲0.6	0.0	▲0.2	0.2	0.0	▲0.6	0.3	▲0.1	▲0.2
寄与度	▲0.1	▲0.08	▲0.01	0.00	▲0.02	0.00	▲0.01	0.03	0.00	▲0.06	0.02	▲0.13	▲0.11

* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は0.7%の上昇となった。

10大費目でみると、履物類、他の被服類などの「被服及び履物」が3.3%の上昇となった。

一方、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が3.6%の下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は0.8%の上昇となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.3%の上昇となった。

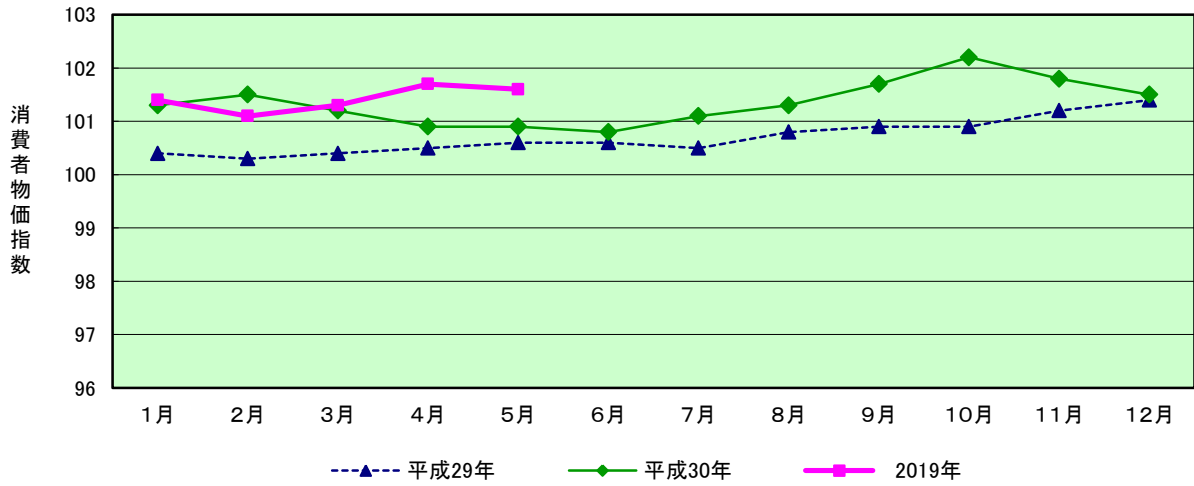
○費目ごとの主な動き

- (1) **家具・家事用品**は95.2となり、前年同月に比べ3.6%の下落(－)
- | | |
|------------------------------|-------------|
| 家庭用耐久財(電子レンジ、電気炊飯器、ルームエアコン等) | 10.5%の下落(－) |
| 室内装備品(室内時計、照明器具、カーペット等) | 7.2%の上昇(+) |
| 家事雑貨(食器類、台所用品、他の家事雑貨(タオル等)) | 4.1%の減少(－) |
- (2) **被服及び履物**は105.1となり、前年同月に比べ3.3%の上昇(+)
- | | |
|------------------------|------------|
| 洋服 | 5.4%の上昇(+) |
| シャツ・セーター類 | 4.1%の上昇(+) |
| 他の被服類(帽子、ネクタイ、靴下、ベルト等) | 2.1%の下落(－) |
- (3) **教養娯楽**は102.0となり、前年同月に比べ2.2%の上昇(+)
- | | |
|------------------------------|------------|
| 教養娯楽用品(文房具、運動用具、玩具等) | 5.2%の上昇(+) |
| 教養娯楽用耐久財(テレビ、パソコン、カメラ等) | 4.9%の下落(－) |
| 教養娯楽サービス(宿泊料、月謝類、入場・観覧・ゲーム代) | 2.0%の上昇(+) |
- (4) **光熱・水道**は102.4となり、前年同月に比べ2.0%の上昇(+)
- | | |
|----------|------------|
| 他の光熱(灯油) | 8.7%の上昇(+) |
| 電気代 | 2.9%の上昇(+) |
| ガス代 | 1.8%の上昇(+) |

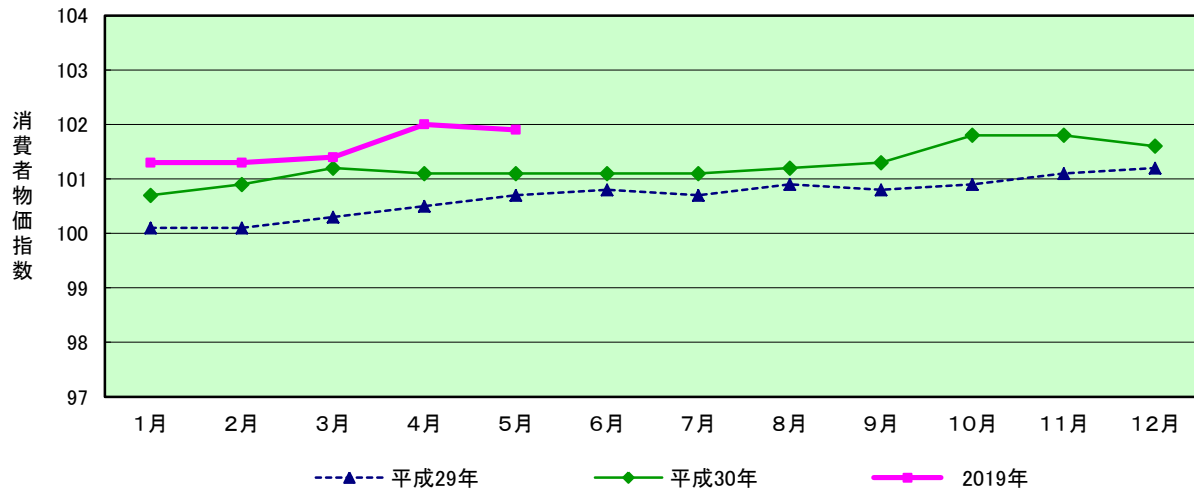
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	4月	0.8	1.7	0.1	2.8	▲3.3	2.2	0.5	▲1.2	1.1	1.7	0.3	0.9	0.2
	5月	0.7	1.0	0.1	2.0	▲3.6	3.3	0.4	▲0.9	0.8	2.2	0.9	0.8	0.3
寄与度	4月	0.8	0.46	0.03	0.19	▲0.12	0.11	0.02	▲0.15	0.04	0.17	0.02	0.87	0.10
	5月	0.7	0.26	0.01	0.14	▲0.13	0.17	0.02	▲0.12	0.03	0.21	0.06	0.80	0.17

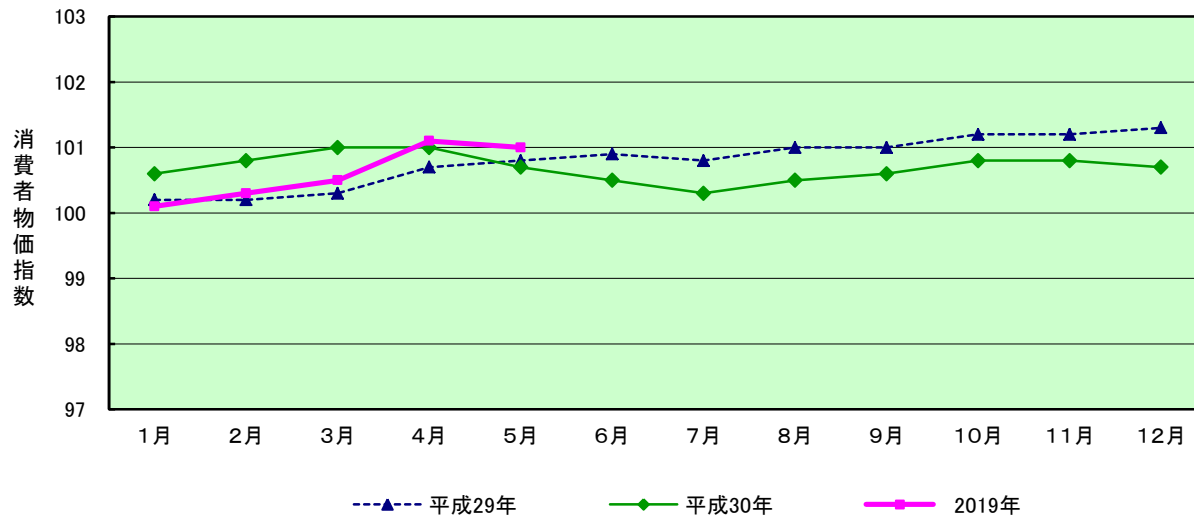
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移

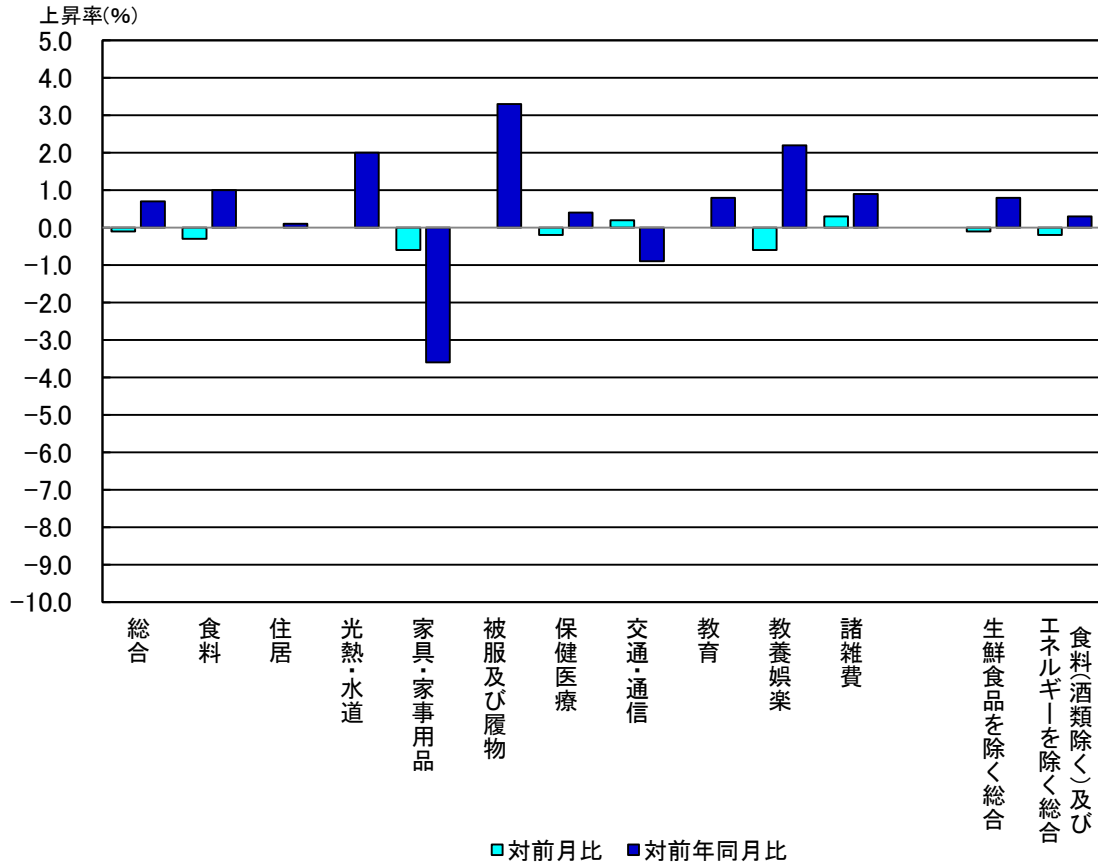


食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

2019年5月



生鮮品目の推移

